

科目区分：人文・社会科学科目

授業科目名	経済と経営（会社とは何か）					学期	曜 日	校時
英 語 名	Economics and Business（What is a Company）							
担 当 教 官 名	東 條 正	単位数	2 単位	必修 選択	選 択	前期	火曜日	4 校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
いま、すべての企業や学問分野で最も必要とされているのは「独創性」である。 では、「独創性」とは何だろう？ 「独創性」とは、普通の人々が当たり前と考えていること、つまり、「常識」に、「なぜ？」という疑問を持つことから始まる。 このため、この講義では、「会社」を例にとり、受講生諸君の高校までの常識を問い直すことにより、本当の意味での「考える」訓練をおこなうことを最終的な目的とする。 具体的には、会社とは何か、いつ、どこで発生し、どのように発展してきたのかを、歴史や文学を交えながら、考えることによって、上記の目的の達成を目指していく。 講義方法は、毎講義の終了時に講義レポート（講義の概要、質問事項等を記述）を提出してもらい。次の講義の初めに、前回の講義レポートの主要な質問事項に回答してから、その時間の講義に進んでいく方式を採用する。								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
特にテキストは指定しない、資料等は講義中、随時配付する。								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 官 研 究 室		
全 学 部	期末試験および毎講義ごとに提出する講義レポートを総合評価（期末試験配点 70%、レポート配点 30%）。							
授 業 計 画								
第 1 回	会社とは何だろう？							
第 2 回	会社にはどんなものがある？（1）—合名会社とは？—							
第 3 回	会社にはどんなものがある？（2）—株式会社とは？—							
第 4 回	会社にはどんなものがある？（3）—合資会社、有限会社とは？—							
第 4 回	会社は、いつ、どこで発生したのか？（1）—「ロミオとジュリエット」と会社—							
第 5 回	会社は、いつ、どこで発生したのか？（2）—「ベニスの商人」と会社—							
第 6 回	株式会社の発生（1）—オランダ東インド会社の設立、「出島」と会社—							
第 7 回	株式会社の発生（2）—イギリス東インド会社の発展—							
第 8 回	株式会社の挫折—「ロビンソン・クルソー物語」と株式会社の挫折—							
第 9 回	株式会社の発展（1）—イギリス、運河の時代—							
第 10 回	株式会社の発展（2）—イギリス、銀行の時代—							
第 11 回	株式会社の発展（3）—イギリス、鉄道の時代—							
第 12 回	株式会社の発展（4）—アメリカの自動車会社（GM、クライスラー、フォード）—							
第 13 回	日本における会社の発生（1）—坂本龍馬の「海援隊」と岩崎弥太郎の「三菱商会」—							
第 14 回	日本における会社の発生（2）—日本における会社制度の導入—							
第 15 回	期末試験							
オフィスアワー（担当教官の研究室が片淵キャンパスにあるので、質問等は講義レポートおよびメールで受け付ける。メールアドレス tojo@net.nagasaki-u.ac.jp）								